

第 123 回触媒討論会特別シンポジウム

触媒学会では、第 115 回触媒討論会より毎年継続して参りました特別シンポジウムを、第 123 回触媒討論会にて開催します。注目度の高いテーマや他分野と境界領域のテーマを選定し、この分野でご活躍されている産学官の第一人者の方々にご講演をお願いしています。今回は「アンモニア合成、利用技術の持続的発展と革新」および「自動車触媒の研究開発における産学連携を考える」の二つのテーマについて特別シンポジウムを開催します。

本企画が、各界の研究者の交流を一層促進し革新的な成果を生み出す"触媒"となるよう、積極的なご参加をお願いします。

主催：触媒学会

協賛（予定）：エネルギー・資源学会、応用物理学会、化学工学会、高分子学会、自動車技術会、触媒工業協会、水素エネルギー協会、石油学会、電気化学会、日本エネルギー学会、日本化学会、日本機械学会、日本金属学会、日本コンピュータ化学会、日本製薬工業協会、日本プロセス化学会、日本薬学会、有機合成化学協会

日時：平成 31 年 3 月 21 日（木）14:30-17:30

会場：大阪市立大学杉本キャンパス触媒討論会会場にて
（大阪府大阪市住吉区杉本 3-3-138）

テーマ 1：「アンモニア合成、利用技術の持続的発展と革新」

14:30-14:40	シンポジウム趣旨説明	江口浩一（京都大）
14:40-15:15	エレクトライド系低温低圧アンモニア合成触媒	細野秀雄（東京工業大）
15:15-15:50	再エネ水素利用アンモニア合成技術	難波哲哉（産総研）
15:50-15:55	休憩	
15:55-16:30	アンモニアを燃料とする燃料電池システム	江口浩一（京都大）
16:30-17:05	アンモニアステーション	小島由継（広島大）
17:05-17:30	パネルディスカッション 「アンモニアの新規合成法とエネルギーキャリアとしての利用」	上記 4 氏

テーマ 2：「自動車触媒の研究開発における産学連携を考える」

14:30-14:35	開会の挨拶と趣旨説明	堂坂健児（本田技研工業）
第一部 『緊密な産学連携研究の試みと成果 ～AICE での 5 年間の挑戦を振り返って～』		
14:35-15:00	AICE 活動概要	井部将也（トヨタ自動車）
15:00-15:25	研究成果（合成）	堀 正雄（ユミコア日本触媒）
15:25-15:50	研究成果（解析・計算）	松尾雄一（本田技術研究所）
15:50-16:15	総括	小倉 賢（東京大）
16:15-16:25	休憩	
第二部 『公開討論：自動車触媒 進化の方向性 ～産が考えていること、学に期待したいこと～』		

16:25-16:40 自動車を取り巻く環境	平田裕人 (トヨタ自動車)
16:40-17:15 討論	
・ファシリテーター	小倉 賢 (東京大)
・自動車技術者	トヨタ・ホンダ・他 (AICE へ依頼中)
17:15-17:25 質疑	
17:25-17:30 閉会の挨拶	堂坂健児 (本田技研工業)

参加費：

- 1) 第 123 回触媒討論会参加登録費に含まれます。
- 2) 特別シンポジウムのみ参加の場合 (予定 (税込))
 - ・触媒学会個人会員：一般 4,200 円、学生 2,100 円、S 会員 2,100 円、シニア会員 無料
 - ・触媒学会団体会員：5,200 円
 - ・協賛学協会個人会員 (受け付けで会員証をご提示ください)：一般 4,200 円；学生、2,100 円
 - 協賛学協団体会員：5,200 円
 - ・協賛学協会以外：一般 15,600 円、学生：8,400 円

参加申込方法：事前申込の必要はありません。特別シンポジウムのみ参加の場合、当日 13 時 30 分より総合受付にて受付を開始します。

問合せ先：触媒学会 事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 3 階

電話：03-3291-8224

E-Mail：catsj (@) pb3.so-net.ne.jp (カッコを外してください)